

## 第2章 良好な景観の形成に関する方針

### 1. 基本理念

育まれてきた水と緑と歴史をみんなで守り、  
新たな魅力として育てる  
水郷景観まちづくり



#### 【3つの基本目標】

##### (1) コンパクトな都市構造を生かした水と緑と歴史の調和が美しい景観の形成

コンパクトな都市構造を生かしたより美しい景観を形成するため、景観特性をふまえて地区を区分し、各地区のめざすべき景観形成の方針と良好な景観の形成に配慮すべき事項を定めます。

##### (2) 水郷都市としての成り立ちを大切にした景観の形成

市域の約1/5の面積を占める木曾三川などの河川と共生のなかで形成された、広大な水郷景観を大切にするとともに、眺望として楽しめるよう、眺望景観を位置づけ配慮すべき事項を定めます。

##### (3) 住民とともに地区の個性ある景観を守り、賑わいや活力を育む景観の形成

住民主体によりまちづくりの取り組みがなされている地区及び歴史的まちなみや賑わいのある街路景観が形成されている地区は、本市の景観をより魅力あるものとします。このため、これらを景観形成上重要な地区として位置づけ、賑わいや活力を育むために、きめの細かい配慮すべき事項を住民とともに定めます。

## 2. 景観形成の基本方針

### (1) 自然景観

養老山地の山並みや多度山周辺の自然環境、地域における人々の生活や営みにより育まれてきた里山の景観、木曾三川や員弁川などの河川沿いに広がる田園景観など、地域の誇りある美しい景観を保全し、次世代への継承に努めます。

#### ① 緑の景観

「桑名市緑の基本計画（平成20年5月）」に基づき、本市の原風景を構成する養老山地やなだらかな丘陵地の緑や里山、高塚山古墳周辺や住宅地端部に残された緑など、本市に残された美しい緑の景観の保全に努めるとともに、桜堤や街路樹など新たな緑の景観の創出を図ります。

また、市街地内に残る樹林地、農地、寺社林については保全に努めるとともに、住宅地などの開発地区や土砂採取場などの大規模な土地の形質の変更については、のり面の緑化などにより景観への配慮に努めます。

#### ② 水辺の景観

木曾三川や員弁川とその支流河川及びこれら周辺に広がる田園景観や旧城下町に残る堀などは、本市を代表する景観資源であることから、これらの保全に努めるとともに、河川沿いの自然景観や歴史的まちなみとの調和に配慮した、親しみのある水辺景観の創出を図ります。

また、木曾三川河口部の干潟、ヨシ原などは、その保全に努めるとともに、治水の機能を確保しながら自然環境との調和に配慮した護岸や橋りょうの整備など、本市を代表する河川景観や親水空間としてふさわしい景観の保全・創出に努めます。

### (2) 歴史的景観

先人達がつくり上げ、戦災以降も地区の歴史性に配慮して再生してきた桑名城下町や東海道、美濃街道沿いのまちなみ、農山漁村の集落、水害から命を守ることから生まれた輪中の景観など、地域で培われてきた歴史的景観を保全するとともに、次世代への継承に努めます。

#### ① まち（歴史的地区）の景観

桑名城址、多度大社門前町周辺地区などで見られる歴史的まちなみや多度町福永（西福永）、長島町又木などで見られる榎垣のまちなみを保全するとともに、これらのまちなみとの調和に配慮した、落ち着いた景観の創出を図ります。

#### ② 街道の景観

東海道、美濃街道、濃州道などの旧街道沿いにおいては、残された歴史的まちなみや景観資源を保全するとともに、歴史的環境に配慮したまちなみの修景や個性を生かした景観の保全を図ります。

また、景観との調和に配慮した公共事業やまちなみの誘導などにより、地区の歴史的環境を大切にしながら街道の景観の創出を図ります。

### (3) 都市景観

戦災復興事業等により整備された都市基盤を基本として形成される、桑名駅周辺地区の市街地やこれとつながる丘陵地に計画的に開発された住宅団地は、ゆとりとうるおいのある景観として保全・創出を図ります。

また、近年、高規格幹線道路の利便性を生かして形成されてきた産業の景観は、本市の活力を支える新たな景観として保全・創出を図ります。

そして、これらをつなぐ広域的な交通網及び駅周辺地区や高速道路インターチェンジなどの玄関口は、本市の誇れる景観として保全・創出を図ります。

#### ① まちの景観

本市の玄関口となる桑名駅周辺地区や多くの市民・観光客が集まる九華公園、長島地区のレジャー施設周辺、国営木曾三川公園（河口地区）などにおいては、来訪者が本市の第一印象を感じる大切な場所であるため、地域の誇れる景観として保全・創出を図ります。

また、八間通り、国道1号などの幹線道路沿いや多度駅前地区、長島駅前地区などの景観形成を図るとともに、既成市街地における落ち着いたきのある居住環境の保全を図ります。

#### ② 住宅地の景観

市域中央部の丘陵地には、計画的に整備された大山田ニュータウンなどの大規模な住宅団地が見られ、これらの地区においては、周辺の自然景観及び背景となる丘陵地や山並みなどへの眺望景観に配慮した、うるおいのある緑豊かな住宅地景観の形成を図ります。

また、地区計画制度を活用した、良好な住宅地の形成や住宅地内の街路樹の保全・整備を図ります。

#### ③ 産業の景観

本市は、立地条件や交通アクセスなどの条件がよく、企業立地が進んでおり、さらに、新たな開発に向けた動きも見られます。

今後、インターチェンジ周辺や多度方面の大規模開発可能地は、本市を代表する産業拠点として、周辺の自然環境や景観との調和に配慮するとともに、敷地内緑化や生垣による修景などにより、背景となる山並みや田園地帯、丘陵地との調和に配慮した景観の形成を図ります。

また、中心市街地においては、商業地として誇りのもてる、ゆとりと賑わいのある景観の形成を図るとともに、木曾三川の河口部においては、水辺の景観の保全とあわせて、漁業の景観の保全に努めます。

#### ④ 景観上重要な公共施設

道路、河川、公園などの公共施設は、良好な景観の形成上重要な要素のひとつであり、地域の景観を先導していく必要があります。

そこで、景観上重要な道路については、街路樹の保全・整備や道路附属施設、占用

物、屋外広告物の整序・規制、地域のランドマークとして魅力ある橋りょうの保全・整備などにより、交通軸にふさわしい良好な沿道景観の形成に努めます。

景観上重要な河川については、護岸や管理道路、樋門などとともに、水辺の景観を構成する重要な要素となることから、これらとの調和に配慮した景観の形成を図るとともに、伊勢大橋から揖斐長良大橋にかけての揖斐川右岸は、広がりのある河川への眺望景観を楽しめる場として、河川沿いの歴史的景観との調和に配慮した、開放的で親しみのある水辺の景観の創出を図ります。

景観上重要な公園については、九華公園及び播磨中央公園などの大規模な公園や桑名市総合運動公園などのスポーツ・レクリエーション施設などを水と緑の拠点として位置づけ、周辺の自然環境との調和に配慮した整備及び適切な維持管理を図ります。

#### (4) 眺望景観

本市においては、木曾三川沿いの堤防道路や国道258号沿いなど、市域の様々な場所で養老山地の山並みや緩やかな丘陵地、河川沿いに広がる田園景観などの眺望景観が楽しめます。

桑名城址である九華公園からは、公園内の緑の背後に、建築物のスカイラインが突出して見られます。

そこで、本市の良好な景観のイメージを育てているこれらの眺望景観を大切にするため、眺望景観に影響する行為について、可能なかぎり景観誘導に努めるとともに、背景となる眺望景観にとけ込むような形態意匠や色彩、素材に配慮し、大規模な施設については、敷地周りの緑化や形態意匠への配慮により、周辺の自然環境との調和に努めます。

また、本市の美しい眺望景観が楽しめる多度山や丘陵地、堤防道路、橋りょうなどの視点場を保全・創出するとともに、眺望景観の対象となる木曾三川や養老山地などへの景観を守り、広がりのある水郷都市としてふさわしい眺望景観を次世代に継承するよう努めます。

#### (5) 心象景観

本市においては、日本一やかましい祭りといわれている石取祭をはじめ、上げ馬神事が有名な多度まつりなどの代表的な伝統行事や九華公園のさくらまつりやつつじまつりなどの季節行事があります。

また、地区独自の取り組みとして、寺町商店街における三八市や多度山における多度山再生への取り組みなどが行われています。

これらの伝統行事や季節行事、地区住民などによる取り組みは、郷土への愛着心を育むことにつながり、結果として、良好な景観の形成に関する取り組みにもつながります。

そこで、先人達の知恵により育まれてきた伝統行事や美しい自然景観を感じる季節行事は、今後も大切に継承していくとともに、各地域独自の取り組みについては、誰もが参画でき、ともに楽しむことができるものとなるよう、その取り組みを促します。

### 3. 良好な景観の形成に関する方針

#### (1) 員弁川沿い地区

##### ① 景観特性

本地区は、員弁川と濃州道沿いに発展した田園地区で、地区の南側は四日市市、朝日町と接しています。

##### ◆自然景観

員弁川は、カワセミなどの野鳥の生息地となっており、周辺にはまとまりのある田園景観が広がります。

平群池<sup>へぐり</sup>周辺や能部東谷地区などの水路には、ホタルが生息できる環境が残っています。

また、三弧子川<sup>さごじがわ</sup>などでは、自然環境の保全に配慮した護岸整備が行われています。

##### ◆歴史的景観

丘陵地<sup>へぐり</sup>端部には、島田城址、長谷神社、平群神社、額田神社をはじめ、由緒ある寺社などの歴史的資源が残っています。

また、平群池<sup>へぐり</sup>周辺の志知地区には「ヤマトタケル」にちなんだ伝説や昔話が伝えられています。

##### ◆都市景観

地区の南部の里山には、正和台、赤尾台の住宅地が開発されており、員弁川沿いには桑部、七和などの集落が点在します。

##### ◆眺望景観

員弁川の護岸や橋りょうなどからは、里山や市域を縁取る山並みを背景として、まとまりのある農地への眺望景観が楽しめます。



桑部、西金井などの田園地帯と里山



西別所のまちなみ(濃州道)



東正和台のまちなみ



志知、島田などの田園地帯と里山への眺望景観

## ② テーマ

員弁川や田園景観、里山と調和のとれた、うるおいのある景観の形成を図ります。

## ③ 景観類型別方針

### 【自然景観】

#### ○緑（山）の景観

- ・ 地区南部の志知、桑部などの里山における行為にあたっては、地形の改変を最小限とし、既存樹木の保存・活用を図るとともに、敷地や擁壁などを緑化により修景するなど、里山の緑の保全に努めます。
- ・ 員弁川沿いのまとまりのある農地の保全に努めます。

#### ○水辺の景観

- ・ 野鳥の生息地となっている員弁川などの豊かな自然環境の保全に努めるとともに、治水の機能を確保しながら自然環境の保全に配慮した護岸整備などにより、うるおいのある水辺景観の創出を図ります。
- ・ 嘉例川の桜堤の保全に努めます。
- ・ ホタルが生息する平群池や地区内に点在する溜池などの景観資源の保全に努めます。

### 【歴史的景観】

#### ○まち（歴史的地区）の景観

- ・ 長谷神社、平群神社、額田神社をはじめ、由緒ある寺社などの景観資源の保全に努めるとともに、建築物等の規模・配置、形態意匠、敷地の緑化などの工夫により、地域の景観を特徴づける家並みや外構などが残る集落との調和に配慮します。

#### ○街道の景観

- ・ 濃州道沿いの切妻屋根や格子戸のある美しい家並み、由緒ある寺社などの景観資源の保全に努めるとともに、建築物等の規模・配置、形態意匠などの工夫により、これらとの調和に配慮します。

### 【都市景観】

#### ○住宅地の景観

- ・ 建築物等の規模・配置、形態意匠、敷地の緑化などの工夫により、地域の景観を特徴づける家並みや外構などが残る員弁川沿いの集落との調和に配慮します。
- ・ 正和台、赤尾台の開発された住宅団地では、敷地内の生垣やシンボルツリーなどの緑化により、周辺の緑との調和に配慮します。

#### ○産業の景観

- ・ 大規模な商業地においては、敷地境界部に緑地帯を設置するなどにより、周辺の景観との調和に配慮します。

#### ○景観上重要な公共施設

- ・ 自然環境豊かな員弁川や街路樹が整備された県道桑名東員線は、周辺の景観の保全や調和に配慮した、うるおいのある景観の形成を図ります。

### 【眺望景観】

- ・ 員弁川の護岸や橋りょうなどから楽しむことができる里山や市域を縁取る山並みを背景として広がる農地への眺望景観の保全を図ります。
- ・ まとまりのある農地を走るナローゲージの北勢線への眺望景観や北勢線からの眺望景観の保全に努めます。

## (2) 揖斐川河口地区

### ① 景観特性

本地区は、揖斐川と員弁川の河口部に発展した田園地区で、東西を2つの川に挟まれた低地となっています。

#### ◆自然景観

主に、海岸部を干拓してできた土地が多く、まとまりのある田園景観が広がります。

#### ◆歴史的景観

東海道五十三次で唯一海路であった七里の渡を往来した旅人に、桑名の宿を表示する目印となっていた浜の地蔵堂前の常夜灯が復元されています。

#### ◆都市景観

国道23号、伊勢湾岸自動車道など広域的なアクセスが充実しており、湾岸桑名インターチェンジは本市の代表的な玄関口となっています。

また、伊勢湾岸自動車道のトゥインクル（揖斐川橋と木曾川橋に付けられた愛称）は、地域のランドマークとして、形態意匠で地域の景観を先導しています。

#### ◆眺望景観

浜の地蔵堂などの揖斐川堤防からは、伊勢湾や木曾三川、トゥインクル、対岸の大規模レジャー施設などへの眺望景観が楽しめます。

また、県道湾岸桑名インター線や堤防道路などからは、まとまりのある農地への眺望景観が楽しめます。



員弁川(福江付近)



地蔵の常夜灯



小貝須の住・工・農地混在地区



揖斐川護岸から長島への眺望景観

## ② テーマ

田園景観と調和のとれた、広域的な玄関口として誇れる景観の形成を図ります。

## ③ 景観類型別方針

### 【自然景観】

#### ○緑（山）の景観

- ・ 福岡町、太平町などに広がる、まとまりのある農地の保全に努めます。

#### ○水辺の景観

- ・ 伊勢湾に流れ込む木曾三川や員弁川の河口部に見られ、野鳥の生息地となっている干潟など、豊かな自然環境の保全に努めるとともに、治水の機能を確保しながら親水性に配慮した、うるおいのある水辺景観の創出を図ります。

### 【歴史的景観】

#### ○街道の景観

- ・ かつては七里の渡で桑名へ向かう人々が目印とした、浜の地蔵堂前の常夜灯などの景観資源の保全に努めるとともに、地区の魅力を高めるため、その有効活用に努めます。

### 【都市景観】

#### ○まちの景観

- ・ 伊勢湾岸自動車道や湾岸桑名インターチェンジ周辺地区は、桑名市の新たな玄関口として、周辺の田園景観との調和に配慮した、魅力ある景観の創出を図ります。

#### ○景観上重要な公共施設

- ・ 湾岸桑名インターチェンジへのアクセス道路である県道湾岸桑名インター線沿道は、建築物等の規模・配置などの工夫により、背景に広がるまとまりのある田園への眺望景観の保全に配慮します。

### 【眺望景観】

- ・ 河口部における建築物等の規模、形態意匠の配慮により、広がりのある伊勢湾への眺望景観の保全を図ります。
- ・ 浜の地蔵堂などの揖斐川堤防は、伊勢湾や木曾三川、トゥインクル、対岸の大規模レジャー施設などへの眺望景観の視点場として、その保全に努めます。

### (3) 揖斐川沿い地区

#### ① 景観特性

本地区は、木曾三川の揖斐川右岸に広がる田園地区で、地区の大半は農用地区域となっています。

#### ◆自然景観

揖斐川では、堤防整備が進められていますが、水際にはヨシ原が見られます。

また、揖斐川や国道258号に沿って、まとまりのある田園景観が広がります。

#### ◆歴史的景観

美濃街道沿いの下深谷部、多度町御衣野、多度町下野代、多度町香取などの集落には、古いまちなみや寺社などの景観資源が見られます。

また、地区北部の多度町福永（西福永）や多度町平古（平賀）の集落では、連続した榎垣のまちなみが残ります。

#### ◆都市景観

地区の南部は、近年市街化が進み、中高層マンションや大規模な工場地などが見られます。

#### ◆眺望景観

地区を通る国道258号や木曾三川の堤防道路、県道桑名海津線（通称：中堤道路）沿道からは、広がりのある木曾三川や多度山への眺望景観が楽しめます。



自然環境豊かな揖斐川



多度町福永(西福永)の榎垣のまちなみ



福島の高層マンション



肱江川沿いから田園地帯や山並みへの眺望景観

## ② テーマ

木曾三川や田園景観と調和のとれた、美しく快適な景観の形成を図ります。

### ③ 景観類型別方針

#### 【自然景観】

##### ○緑（山）の景観

- ・ 揖斐川沿いのまとまりのある農地の保全に努めます。

##### ○水辺の景観

- ・ 揖斐川のヨシ原などの豊かな自然環境の保全に努めるとともに、治水の機能を確保しながら自然環境の保全に配慮した護岸整備などにより、うるおいのある水辺景観の創出を図ります。

#### 【歴史的景観】

##### ○まち（歴史的地区）の景観

- ・ 榎垣のまちなみが残る多度町福永（西福永）及び多度町平古（平賀）などの集落や古いまちなみが残る多度町香取などの集落景観の保全に努めるとともに、建築物等の規模・配置、形態意匠、敷地の緑化などの工夫により、地域の景観を特徴づける集落景観との調和に配慮します。

##### ○街道の景観

- ・ 美濃街道沿いの下深谷部、多度町下野代などの古いまちなみや寺社などの景観資源の保全に努めるとともに、建築物等の規模・配置、形態意匠などの工夫により、これらとの調和に配慮します。

#### 【都市景観】

##### ○まちの景観

- ・ 建築物等は、魅力あるまちの景観を形成するため、形態意匠などの工夫により、周辺の景観との調和に配慮します。

##### ○住宅地の景観

- ・ 建築物等の規模・配置、形態意匠、敷地の緑化などの工夫により、地域の景観を特徴づける家並みや外構などが残る住宅地との調和に配慮します。
- ・ 中高層マンションは、壁面の後退や敷地境界部の緑化による緩衝帯の設置を行うなど、歩行者などへ圧迫感を感じさせないように、配慮します。

##### ○産業の景観

- ・ 地区南部の大規模な工業地においては、敷地内及び敷地境界部に緑地帯などを設置し、壁面を可能な限り道路から後退するなど、周辺の緑の景観との調和や圧迫感を感じさせないように配慮します。
- ・ 工業地の資材置場は、周辺の住宅地などに圧迫感を感じさせないように、整然とした積み上げに配慮します。

##### ○景観上重要な公共施設

- ・ 国道258号及びその沿道は、建築物等の規模・配置などの工夫により、背景に広がるまとまりのある田園への眺望景観の保全に配慮します。

#### 【眺望景観】

- ・ 揖斐川の護岸や橋りょうなどから楽しむことができる、広がりのある木曾三川への眺望景観の保全に努めるとともに、建築物等の規模・配置、形態意匠の配慮などにより、養老山地の山並みを背景として広がる農地への眺望景観の保全を図ります。
- ・ 桑名を代表する水辺の景観である木曾三川の眺望景観を保全するため、対岸や県道桑名海津線（通称：中堤道路）沿道などからの眺望景観に配慮し、建築物等の規模・配置、形態意匠に配慮します。

#### (4) 輪中地区

##### ① 景観特性

本地区は、揖斐川、長良川、木曾川に囲まれ、これらの河川との共生のなかで広がる田園地区で、木曾川を挟んで木曾岬町や愛知県と接しています。

##### ◆自然景観

全域が水郷県立自然公園内にあり、長良川や木曾川の雄大な水辺の自然環境が形成されるとともに、水屋などの輪中地帯特有の景観が残る田園景観が広がっています。

##### ◆歴史的景観

地区内には、水屋の残る長島町西川の集落や連続した榎垣のまちなみが残る長島町殿名、長島町西外面などの集落が見られます。

また、芭蕉ゆかりの地である大智院や長島一向一揆殉教の碑のある願證寺など歴史的資源にも恵まれています。

##### ◆都市景観

近年、治水と利水を目的とした長良川河口堰が建設されています。

東名阪自動車道、伊勢湾岸自動車道、国道1号、国道23号など、東西方向の交通網が整っており、木曾三川に架かる橋りょうは、地域のランドマークとなっています。

地区南部には、多くの観光客が訪れる大規模なレジャー施設が見られ、地区北部には、長島運動公園や輪中の歴史などが学べる輪中の郷などは市民に親しまれています。

##### ◆眺望景観

地区の外周をとりまく堤防道路や県道桑名海津線（通称：中堤道路）沿道からは、木曾三川や養老山地、鈴鹿山脈への眺望景観が楽しめます。



国営木曾三川公園施設と田園景観



長島町西外面(遠浅)の榎垣のまちなみ



長島町浦安のレジャー施設



長島町千倉から鈴鹿山脈への眺望景観

## ② テーマ

地区の成り立ちを象徴する輪中特有の景観を大切にした景観の形成を図ります。

## ③ 景観類型別方針

### 【自然景観】

#### ○緑（山）の景観

- ・ 木曾三川沿いのまとまりのある農地や水屋などの輪中地帯特有の景観の保全に努めます。
- ・ 平坦な水田地帯のランドマーク的な役割を果たす寺社を囲む緑の保全に努めるとともに、建築物等の規模・配置、形態意匠、敷地の緑化などにより、周辺の景観との調和に配慮します。

#### ○水辺の景観

- ・ 野鳥の生息地となっている木曾三川などの豊かな自然環境の保全に努めるとともに、治水の機能を確保しながら自然環境の保全に配慮した護岸整備などにより、うるおいのある河川景観の創出を図ります。

### 【歴史的景観】

#### ○まち（歴史的地区）の景観

- ・ 水屋や石積みの外構などの輪中地帯特有の景観が残る長島町松之木などの集落や楨垣のまちなみが残る長島町又木などの集落は、その保全に努めるとともに、建築物等の規模・配置、形態意匠、敷地の緑化などの工夫により、地域の景観を特徴づける家並みや外構などが残る集落との調和に配慮します。

### 【都市景観】

#### ○住宅地の景観

- ・ 建築物等の規模・配置、形態意匠、敷地の緑化などの工夫により、地域の景観を特徴づける家並みや外構などが残る木曾三川沿いの集落との調和に配慮します。
- ・ 近年開発された住宅団地では、敷地内の生垣やシンボルツリーなどの緑化により、周辺の田園景観との調和に配慮します。

#### ○産業の景観

- ・ 大規模な集客施設では、田園景観から突出する建築物や工作物の形態意匠の工夫や敷地境界部に緑地帯を設置するなど、周辺の景観との調和に配慮します。

#### ○景観上重要な公共施設

- ・ 県道水郷公園線は、桜並木の保全に努めるとともに、沿道に見られる建築資材などの物件の堆積場などは、敷地内緑化の推進などにより、周辺の田園景観との調和に配慮した、うるおいのある沿道景観の形成に努めます。
- ・ 伊勢湾岸自動車道や湾岸長島インターチェンジ周辺地区は、新たな広域的玄関口として、魅力の創出を図ります。

### 【眺望景観】

- ・ 木曾三川の堤防道路から、水屋などの輪中地帯特有の景観が残る田園への眺望景観の保全を図るため、建築物等の形態意匠や敷地の緑化などに配慮します。
- ・ 木曾三川の堤防道路や木曾三川に架かる橋りょう、県道桑名海津線（通称：中堤道路）沿道から楽しめる養老山地や鈴鹿山脈などへの眺望景観の保全に努めます。

## (5) 丘陵地地区

### ① 景観特性

本地区は、市域の西側から中部にかけてなだらかに連なる丘陵地地区で、大規模な住宅地開発がみられます。

#### ◆自然景観

地区には、里山の景観が見られ、豊かな自然環境に恵まれています。

また、丘陵地に見られる緑や竹林、高塚山古墳などの緑が市街地にうるおいを与えています。

#### ◆歴史的景観

地区南側の丘陵地端部では、走井山公園として市民に親しまれている矢田城址や勧学寺、聖衆寺などの寺院が見られます。

#### ◆都市景観

地区には、東名阪自動車道桑名インターチェンジがあり、広域の交通アクセスに恵まれ、計画的に開発された大山田、蓮花寺、新西方、星見ヶ丘、希望ヶ丘などの住宅地が見られます。

また、市民の憩いの場として親しまれている桑名市総合運動公園、播磨中央公園、藤が丘デザイン公園、多度運動公園などの設備が充実した公園が見られ、これらと近接した地区北部の里山地区では、大規模な工場地が整然と整備されています。

#### ◆眺望景観

丘陵地にある走井山公園からは、市街地や伊勢湾までの眺望景観が楽しみ、高塚山古墳周辺からは、雄大な木曾三川と名古屋駅周辺の高層ビル群などの眺望が楽しめます。



桑名市総合運動公園



播磨中央公園



住宅地と街路樹



多度工業団地

## ② テーマ

丘陵地の緑と調和のとれた、うるおいと活力のある景観の形成を図ります。

## ③ 景観類型別方針

### 【自然景観】

#### ○緑（山）の景観

- ・ 市街地に残る高塚山古墳の丘陵地（竹林で覆われた樹林地）や市街地に残された斜面緑地などの緑の保全に努めます。
- ・ 丘陵地端部の里山における行為にあたっては、地形の改変を最小限とし、既存樹木の保存・活用を図るとともに、敷地を緑化などにより修景するなど、里山の緑の保全に努めます。
- ・ 土石の採取により緑が失われ、岩肌が露出した跡地は、できる限り早期に周辺の植生との調和に配慮した緑の回復を促します。

### 【歴史的景観】

#### ○まち（歴史的地区）の景観

- ・ 矢田城址や尾畑城址、勸学寺や聖衆寺などの寺社、諸戸水道貯水池遺構など景観資源の保全に努めるとともに、建築物等については、規模・配置などの工夫により、これらの景観資源との調和に配慮します。

### 【都市景観】

#### ○住宅地の景観

- ・ 建築物等の規模・配置、形態意匠、敷地の緑化などの工夫により、地域の景観を特徴づける既存のまちなみや里山の集落との調和に配慮します。
- ・ 丘陵地に計画的に開発された住宅地では、敷地内の生垣やシンボルツリーの植栽などの緑化により、落ち着きのある住環境の保全及び創出を図ります。

#### ○産業の景観

- ・ 多度町力尾などの大規模な工業地、商業地においては、敷地内及び敷地境界部に緑地帯などを設置し、壁面を可能な限り道路から後退するなど、周辺の緑の景観との調和や圧迫感を感じさせないように配慮します。

#### ○景観上重要な公共施設

- ・ 県道桑名東員線など、丘陵地に計画的に開発された住宅地内に見られる街路樹のある通りを保全するとともに、うるおいのある沿道景観の創出を図ります。
- ・ 桑名市総合運動公園、播磨中央公園、藤が丘デザイン公園などは、市民の憩いの場として、また、視点場としての保全に努めます。

### 【眺望景観】

- ・ 走井山公園は、市街地や伊勢湾まで見渡せる視点場として保全を図ります。
- ・ 高塚山古墳周辺は、雄大な木曾三川や名古屋駅周辺の高層ビル群を望むことができる場所として保全に配慮します。

## (6) 山地地区

### ① 景観特性

本地区は、市域の北部にあり、養老山地などにより構成される山地地区で、西側はいなべ市、東員町と接し、北側は岐阜県と接しています。

#### ◆自然景観

地区の大半が山林や多度山の松を含む樹林地となっており、季節の彩り豊かな多度峡や多度山は、憩いの場やハイキングコースとして親しまれています。

#### ◆歴史的景観

地区を流れる肱江川沿いの里山には、住宅や寺社の瓦屋根の家並みが美しい多度町古野や多度町美鹿などの集落が見られます。

#### ◆都市景観

市内のランドマークとなっている多度山には、展望台、運動広場、野外ステージのある多度山上公園があり、市民などに親しまれています。

#### ◆眺望景観

多度山上公園、多度山山頂などからは、木曾三川や伊勢湾などへの眺望景観が楽しめます。



多度町美鹿の農地



多度町古野の集落



多度山上公園(ヤングランド)



多度山から市街地への眺望景観

## ② テーマ

季節の彩り豊かな養老山地の自然環境を大切にした景観の形成を図ります。

## ③ 景観類型別方針

### 【自然景観】

#### ○緑（山）の景観

- ・ 本市の景観資源を代表し、地域のランドマークとなっている多度山をはじめとする養老山地の松の植生やまとまりのある森林景観の保全に努めます。
- ・ 山間部に見られる里山における行為にあたっては、地形の改変を最小限とし、既存樹木の保存・活用を図るとともに、敷地や擁壁などを緑化により修景するなど、里山の緑の保全に努めます。
- ・ 土石の採取により緑が失われ、岩肌が露出した跡地は、できる限り早期に周辺の植生との調和に配慮した緑の回復を促します。
- ・ 多度町美鹿などの農地の保全に努めます。

#### ○水辺の景観

- ・ 季節の彩りが豊かな多度峡周辺やホタルが生息する多度川は、本市を代表する景観資源であり、これらの自然環境に配慮した護岸整備などにより、うるおいのある水辺景観の保全・創出を図ります。

### 【歴史的景観】

#### ○まち（歴史的地区）の景観

- ・ 瓦屋根の家並みが美しい多度町古野の集落などは、その保全に努めるとともに、建築物等の規模・配置、形態意匠、敷地の緑化などの工夫により、地域の景観を特徴づける既存のまちなみとの調和に配慮します。

### 【都市景観】

#### ○景観上重要な公共施設

- ・ 多度山上公園やハイキングコースは、市民の憩いの場として、市民活動とともに保全を図ります。

### 【眺望景観】

- ・ 地域のランドマークとなる多度山は、市内からの眺望景観の視対象として、また、多度山上公園は、木曾三川を中心とした水郷県立自然公園が見渡せる視点場として、その保全に努めます。

## (7) 桑名中心市街地地区

### ① 景観特性

本地区は、東海道宿場町を中心に発展し、商業地、住宅地、工業地、農地が混在した中心的地区です。

#### ◆自然景観

本地区は、揖斐川、員弁川に面しており、広がりのある水辺の景観が見られます。

#### ◆歴史的景観

東海道や濃州道沿いには、安永、西矢田、馬道など古いまちなみが残る地区が見られます。

また、伊勢の国一の鳥居のある七里の渡、六華苑、西諸戸をはじめ、石取祭で有名な春日神社や桑名の千羽鶴発祥の長圓寺、西側の丘陵地にかけては、照源寺や大福田寺など歴史的にも由緒ある資源が多く見られます。

#### ◆都市景観

桑名駅前地区については、再開発などによりサンファールが整備される一方で、老朽化などにより、空き店舗なども多く見られます。

また、地区のシンボルロードである八間通りは、電線類の地中化や街路樹の植樹などにより景観に配慮した整備がされています。さらに、赤須賀地区には漁村特有のまちなみが見られます。

#### ◆眺望景観

揖斐川護岸からは、木曾三川の広がりのある眺望景観が、員弁川護岸からは、藤原岳に代表される鈴鹿山脈への眺望景観が楽しめます。

また、桑名駅前から西方向には市街地を縁取る丘陵地の緑が見られます。



七里の渡跡(揖斐川)



住吉入江と諸戸邸



桑名駅前地区／サンファール

### トピックス

元旦などには、住吉神社の鳥居の中央付近から日の出を楽しむことができます。



## ② テーマ

桑名の中心部として誇れる、魅力と賑わいのある景観の形成を図ります。

## ③ 景観類型別方針

### 【自然景観】

#### ○水辺の景観

- ・ 七里の渡に象徴される水運で発展した揖斐川の水辺や旧城下町に残る堀などは、本市を代表する景観資源であり、治水の機能を確保しながらこれらの保全に努めるとともに、堀の整備等に際しては親しみのある水辺景観の創出を図ります。

### 【歴史的景観】

#### ○まち（歴史的地区）の景観

- ・ 慶長の町割をもとにした城下町の都市構造を大切するため、城壁、堀、寺院などの歴史的資源の保全に努めるとともに、六華苑、諸戸氏庭園などの歴史的資源をまちなかの魅力を高めるため、その有効活用に努めます。
- ・ 揖斐川沿いの漁師町として発展し、現在も古いまちなみや集落構造が見られる赤須賀の集落は、その歴史性に配慮した景観の形成に努めます。

#### ○街道の景観

- ・ 東海道や濃州道沿いに残る宿場町の面影や連子格子のある古いまちなみの保全に努めるとともに、建築物等の規模・配置、形態意匠の工夫により、これらのまちなみとの調和に配慮します。

### 【都市景観】

#### ○まちの景観

- ・ 桑名駅前、まちの顔としての魅力を創出するため、建築物の低層部の形態意匠の工夫により、賑わいのある歩行者空間の創出を図ります。
- ・ 老朽化が進む建築物等は、魅力あるまちの景観を形成するため、建築物等の形態意匠の連続性に配慮します。

#### ○住宅地の景観

- ・ 中高層マンションは、壁面の後退や敷地境界部に緑化による緩衝帯などを設置し、歩行者などに圧迫感を感じさせないように配慮します。

#### ○産業の景観

- ・ 寺町商店街などは、建築物の規模・配置、形態意匠の工夫により、まとまりのある景観の保全を図るとともに、低層部の工夫による賑わいの創出に努めます。
- ・ 住工の建物用途が混在する江場地区などにおいては、工場敷地内の緑化に努め、周辺の住宅地への圧迫感を感じさせないように配慮します。

#### ○景観上重要な公共施設

- ・ 電線が地中化され整備された八間通りや丘陵地の緑、連続した市街地がみられる国道258号の適切な保全を図ります。
- ・ 九華公園や吉之丸コミュニティパークは、市民の憩いの場として、また、広がりのある木曾三川への眺望景観を楽しめる場として保全に努めます。
- ・ 伊勢大橋から揖斐長良大橋にかけての揖斐川右岸は、広がりのある河川への眺望景観を楽しめる場として、また、河川沿いの歴史的景観との調和に配慮し、観光や交流拠点として、親しみと魅力ある水辺の景観の創出に努めます。

### 【眺望景観】

- ・ 桑名駅前から西方向の背景となる丘陵地の緑への眺望景観を保全するため、建築物等の規模・配置、形態意匠に配慮します。
- ・ 桑名を代表する木曾三川や多度山への眺望景観を保全するため、建築物等の規模・配置、形態意匠に配慮します。
- ・ 丘陵地端部の視点場などから市街地への眺望景観を保全するため、建築物等の規模・配置、形態意匠に配慮します。

## (8) 多度中心市街地地区

### ① 景観特性

本地区は、多度大社、多度駅周辺に発展し、住宅地、商業地を中心とした多度町の中心的地区です。

#### ◆自然景観

地区の中心を流れる多度川からは、多度山をはじめ、養老山地などへの眺望が楽しめます。

#### ◆歴史的景観

地区には、白馬伝説の歴史と上げ馬神事や流鏝馬祭りなどの伝統が継承されている多度大社があり、その参道には、伝統的建築様式を継承した歴史的まちなみが残ります。

美濃街道が通る多度町戸津、多度町柚井の集落では、街道沿いに槇垣のまちなみが見られます。

#### ◆都市景観

地区の中心部には、多度川や多度川沿いの高台に沿って、多度体育センター、多度すこやかセンター、ふるさと多度文学館などの公共施設が集まっています。

#### ◆眺望景観

ふるさと多度文学館、多度町総合支所などが集まる高台からは、多度山の山並みなどへの眺望景観が楽しめます。



地区の中心を流れる多度川(多度橋から)



多度町戸津の槇垣のまちなみ(美濃街道)



多度町柚井のまちなみ



多度大社

## ② テーマ

門前町や美濃街道沿いの歴史的環境を大切にした景観の形成を図ります。

## ③ 景観類型別方針

### 【自然景観】

#### ○水辺の景観

- ・ 多度川は、地域を特徴づける水辺であり、景観資源としてこれらの保全に努めるとともに、これらの自然環境の保全に配慮した護岸整備などにより、うるおいのある水辺景観の創出を図ります。

### 【歴史的景観】

#### ○まち（歴史的地区）の景観

- ・ 多度大社門前町の妻入りの歴史的まちなみの保全に努めるとともに、これらのまちなみとの連続性を確保するため、建築物等の規模・配置、形態意匠に配慮し、地域の資源を結んだ回遊性の向上に努めます。

#### ○街道の景観

- ・ 美濃街道沿いの多度町柚井、多度町戸津などに見られる長屋門と塀のある家屋や槇垣のまちなみの保全に努めるとともに、これらのまちなみとの連続性を確保するため、建築物等の規模・配置、形態意匠、外構に配慮します。

### 【都市景観】

#### ○まちの景観

- ・ 多度駅前地区は、まちの玄関口としての魅力を創出するため、特に建築物の低層部の形態意匠の工夫により、賑わいのある歩行者空間の形成に努めます。

#### ○産業の景観

- ・ 商店街においては、建築物の規模・配置、形態意匠の工夫により、まとまりのある景観の保全を図るとともに、低層部の工夫による賑わいの創出に努めます。
- ・ 老舗が残る古いまちなみに調和した、まちなみの創出に努めます。

#### ○景観上重要な公共施設

- ・ ふるさと多度文学館、多度町総合支所などが集まる地区は、市民の交流、憩いの場として、まとまりのある景観が形成されるよう、建築物等の規模・配置、形態意匠に配慮します。

### 【眺望景観】

- ・ ふるさと多度文学館周辺地区は、多度山などへの視点場として保全に努めるとともに、建築物等の規模・配置、形態意匠などの配慮により、多度山の稜線の保全に努めます。

## (9) 長島中心市街地地区

### ① 景観特性

本地区は、長島城址周辺や東海道沿道に発展し、住宅地、商業地を中心とした長島町の中心的地区です。

#### ◆自然景観

長島中部小学校の校内に見られるクロマツの大樹は、市の指定文化財（天然記念物）で、樹齢300年以上と推定されており、地域のシンボルとなっています。

#### ◆歴史的景観

長島城址は、長島一向一揆の本城、長島藩の居城を経て、現在は長島中部小学校、中学校となっています。

明治時代には、東海道七里の渡が次第に衰え、地区内の長島下町、長島中町などを通って桑名へ渡る陸上道路が用いられるようになり、街道沿いにはその名残が見られます。

#### ◆都市景観

近鉄長島駅前地区は、景観に配慮した整備がなされています。

また、長島川遊歩道、長島町情報交流施設又木茶屋の整備などにより、うるおいのある水辺環境が形成されており、市民の憩いの場となっています。



長島中部小学校の校内のクロマツの大樹



近鉄長島駅前ロータリー



又木茶屋



長島川と遊歩道

## ② テーマ

長島城址として、また、長島中心部としてふさわしい景観の形成を図ります。

## ③ 景観類型別方針

### 【自然景観】

#### ○水辺の景観

- ・ 長島城址に沿って流れる長島川は、遊歩道とともに、うるおいある水辺景観として、これらの保全を図ります。

### 【歴史的景観】

#### ○まち（歴史的地区）の景観

- ・ 長島城址、長島川、又木茶屋などの周辺は、歴史を感じさせる面影を有しており、これらの保全に努めるとともに、地域の資源を結んだ回遊性の向上に努めます。

#### ○街道の景観

- ・ 長島町長島下町、長島町長島中町などのまちなみの保全に努めるとともに、これらのまちなみとの連続性を確保するため、建築物等の規模・配置、形態意匠に配慮します。

### 【都市景観】

#### ○まちの景観

- ・ 長島駅前地区は、魅力あるまちの玄関口とするため、建築物の規模・配置、形態意匠に配慮します。

#### ○住宅地の景観

- ・ 中高層マンションは、壁面の後退や敷地境界部に緑化による緩衝帯などを設置し、歩行者などへ圧迫感を感じさせないよう配慮します。

#### ○産業の景観

- ・ 商店街においては、建築物の規模・配置、形態意匠の工夫により、まとまりのある景観の保全を図るとともに、低層部の工夫による賑わいの創出に努めます。

#### ○景観上重要な公共施設

- ・ 幹線道路沿道に見られる建築資材などの物件の堆積場<sup>たい</sup>は、周辺の景観と調和するよう、整然とした積み上げなどにより、周辺の環境と調和するよう配慮します。
- ・ 長島城址のクロマツは、市民の大切な景観資源でもあることから適切な保全を図ります。